

○関東・中部地方の地震活動

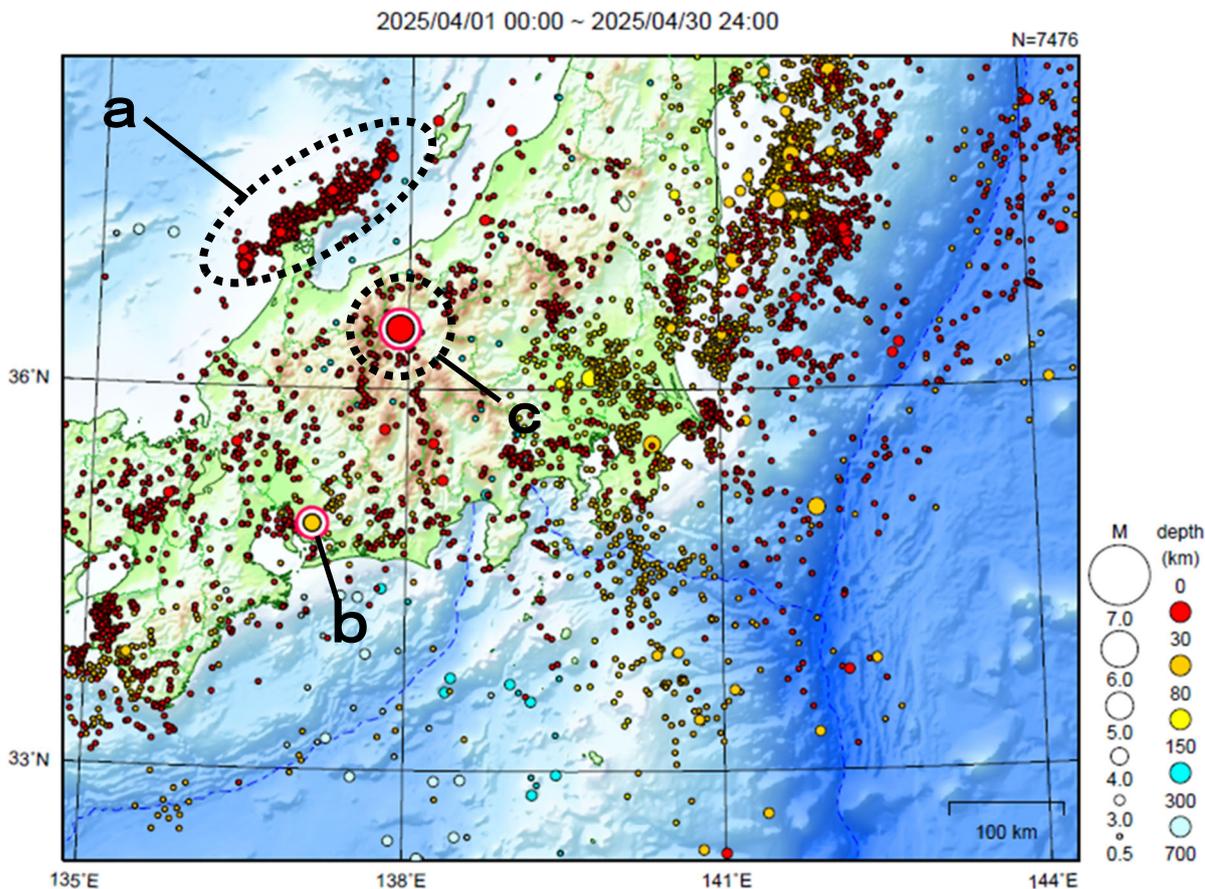


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年4月1日～4月30日、M \geq 0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

【概況】

4月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は100回（3月は46回）であった。

4月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、4月中に震度1以上を観測した地震が12回（震度2：2回、震度1：10回）発生した。このうち最大規模の地震は、15日22時14分に石川県西方沖の深さ11kmで発生したM3.9の地震で、石川県で震度1を観測した（p.11、12参照）。
- b 8日19時26分に愛知県西部の深さ36kmでM4.6の地震が発生し、愛知県で震度3を観測したほか、東海・甲信・近畿地方及び福井県で震度2～1を観測した。（p.13参照）。
- c 18日20時19分に長野県北部の深さ13kmでM5.1の地震が発生し、長野県大町市、小川村及び筑北村で震度5弱を観測したほか、中部地方と関東地方で震度4～1を観測した。また、同日23時39分に長野県北部の深さ13kmでM4.5の地震が発生し、長野県松川村及び小川村で震度4を観測したほか、中部地方と群馬県で震度3～1を観測した。さらに、19日01時02分に長野県北部の深さ12kmでM4.3の地震が発生し、長野県大町市、松川村及び小川村で震度4を観測したほか、長野県、新潟県、群馬県、山梨県で震度3～1を観測した。長野県北部では、4月18日から30日までに、これらの地震を含めて震度1以上を観測した地震が65回（震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：3回、震度2：13回、震度1：46回）発生した。（p.4、5、14参照）。